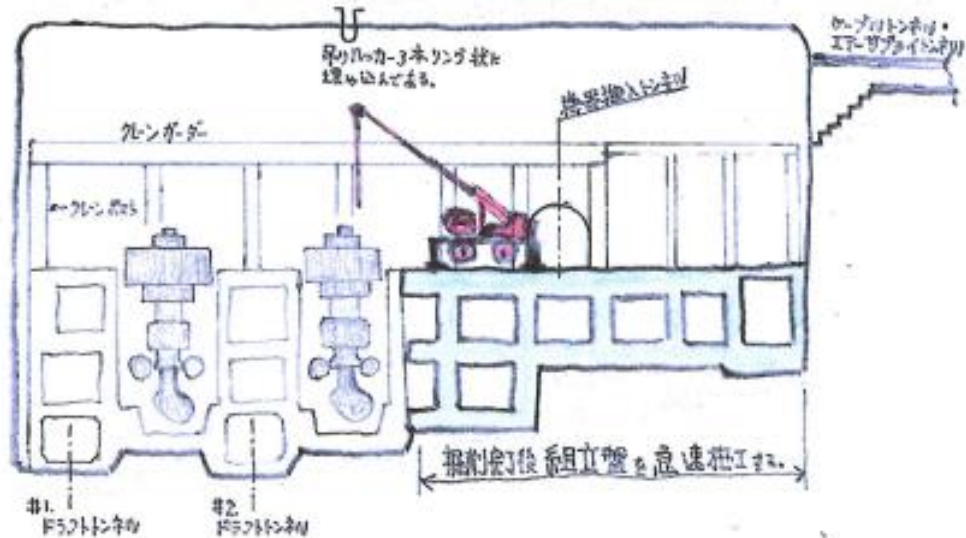
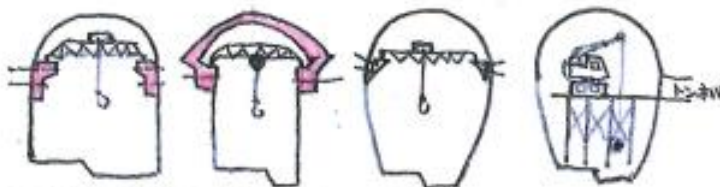


No. 18 地下発電所構築工事の吊り設備について

地下発電所構築工事の吊り設備について — 〇〇_{pu} 発電所の施工例 —



1. 仮設天井クレーン設備・棧橋設備をした例



本設備のクレーン架台と先んずきを掘削機で掘削し、

アチコンクリートと斜交コンクリートを掘削機で掘削し、

クレーン軌道台をPSアーカーで固定し、

吊り盤に棧橋と設備のトラッククレーンで荷揚げをし、本設備の時に荷揚げした。F-I盤完成後残した。

2. 〇〇_{pu} 発電所の施工順序と特徴

- 発電所工事で最重物はトランスであるが 〇〇_{pu} では坑外に変電所を設けた。そのために本設吊り荷重を小さく設計できた。
- 発電機・水車は本設天井クレーン完成後の施工順序になっている。
- 上図 〇〇_{pu} ような「トラッククレーン」使用に構築工事主体である。
- 上図 〇〇_{pu} の吊りルックとトラッククレーン使用に「ドラフトチューブ据え付け」のみである。